

軽量壁貫通ユニット式スリーブ (スタットスリーブ)

軽量壁貫通部の ダクト工事の簡素化

従来、軽量壁の貫通部にダクト工事を行う場合、建築工事の順番（工程）待ちや、ボード開口後でなければダクト施工ができません。また開口や貫通部の後処理に多くの時間と経費をかけておりましたが、ユニット式スリーブを採用することにより、以下の改善が図れます。

(特許 第 3105895 号)

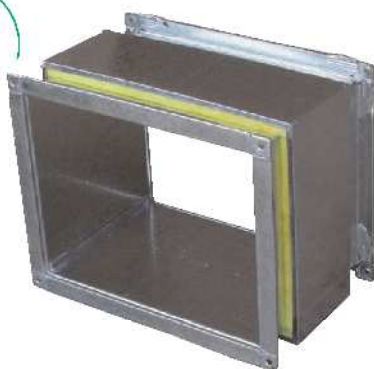
部番	名称	員数	材料	備考
1	スリーブ	1	亜鉛メッキ銅板	t0.5 ~ t1.6
2	ユニット	1	ク	t0.5
3	充填剤	1	ロックウール/グラスウール	50t

特長

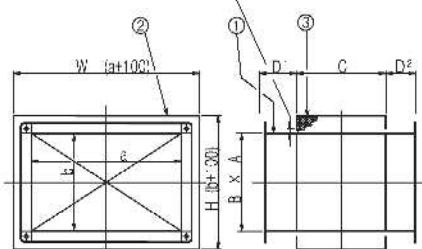
- ボード開口が必要ない。
- スタット鋼施工後、直ぐにユニット式スリーブの取付けができる。
- スリーブ取付けと並行してダクト施工ができる。
- 軽量壁の施工状態を目視で検査ができる。
- 工程の流れを簡素化して効率を上げることができる。

ユニット式スリーブ(角)

1ヶ口



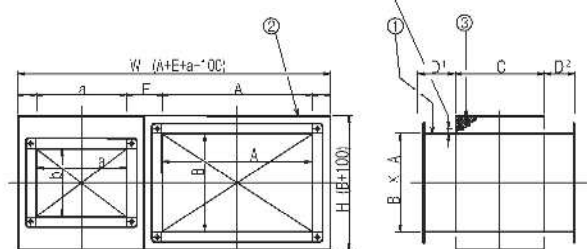
(振動防止用)
スリーブ貫通部、鋼板のみ全周15%の隙間



2ヶ口



(振動防止用)
スリーブ貫通部、鋼板のみ全周15%の隙間

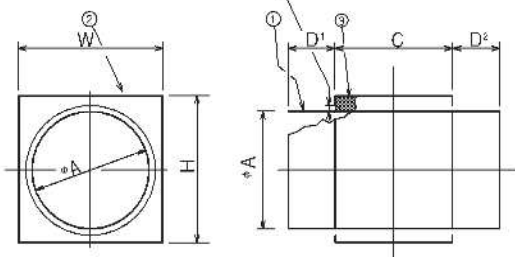


ユニット式スリーブ(丸)

1ヶ口



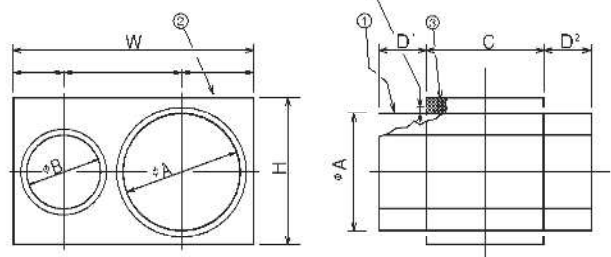
(振動防止用)
スリーブ貫通部、鋼板のみ全周15%φの隙間



2ヶ口



(振動防止用)
スリーブ貫通部、鋼板のみ全周15%φの隙間



導入事例

事務所ビル、病院 等

